

競技・審判上の注意事項

【競技上の注意】

1 競技規則等について

令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規定、同公認審判員規定、及び全日本都市職員バドミントン大会運営規定により行います。

2 団体戦オーダー用紙の提出について

- (1) オーダー用紙は、監督者会議受付時に、各チーム決勝戦分まで配布いたします。
- (2) オーダー用紙は、次の時間までに大会本部に提出してください。なお、競技進行状況により、提出時間が変更となる場合がありますのでご注意ください。

タイムテーブル1段目の試合 午前9時00分まで

// 2段目以降の試合 試合開始予定時刻の30分前まで

- (3) 円滑な競技進行のため、オーダー用紙提出の放送に十分ご注意ください。
- (4) 勝者チームは、試合終了後速やかに次の試合のオーダー用紙を大会本部に提出してください。

3 監督・選手等のメンバー変更及び棄権について

- (1) 団体戦についての監督・選手のメンバー変更は、監督者会議開始時間までに所定の様式（監督・選手変更届）を提出することとし、以後の変更は認めません。
- (2) 棄権については、分かり次第速やかに、所定の様式（棄権届）を大会本部に提出してください。

4 選手等の集合・試合開始について

- (1) 選手は、試合開始時刻の1時間前までに会場に到着してください。ただし、各競技日のタイムテーブル1段目の試合については、試合開始時刻の30分前までとします。なお、2段目以降は、試合番号順に空いたコートに入れる流し込み方式で行います。そのため、コートの変更等もあり得ますので、時間に余裕を持って会場に到着してください。
- (2) 競技の進行を円滑に進めるため、「オーダーの提出」「試合のコール」等の放送に十分注意してください。
- (3) 選手招集所は特に設けませんので、コールされたら速やかにコートに集合してください。
- (4) 試合コール後、団体戦・個人戦ともに10分経過しても集合しない場合は、レフェリーと協議の上、棄権とみなす場合があります。ただし、各競技日のタイムテーブル1段目の試合については、タイムテーブルに指示されたコートに、試合開始時刻の10分前までに集合してください。
- (5) 団体戦は、競技の進行状況に応じてコートを並行して行うことがあります。
- (6) 団体戦・個人戦とも、試合が連続する場合は、前の試合が終了して15分経過後に次の試合を開始します。

5 ベンチ・コーチ席の使用について

ベンチは、各会場ともに両チーム分のベンチを設けます。

・福井市体育館：主審に近い方のベンチ

・清水中学校体育館：主審の右側のベンチ

を、それぞれ組合せ番号の若いチームが使用します。なお、ベンチ・コーチ席に入ることができるのは、団体戦は登録した監督・マネージャー・選手のみとします。

また、コーチ席は、2席を設けます。

6 試合開始前の練習について

- (1) 試合（対戦）開始前の練習は、初回戦（シードチーム含む）に限るものとし、対戦チーム同士のあいさつ後、団体戦については、組合せ番号の若いチームから3分間ずつ行ってください。また、個人戦については、シングルスは対戦相手同士で、ダブルスはペア同士で同時に、それぞれ3分間行ってください。
- (2) 練習用シャトルは各自で準備してください。
- (3) 各会場ともに、午前8時45分から9時15分まで競技コートでの練習を認めます。その際、コートを譲り合って練習してください。それ以外での空きコートでの練習は認めません。

7 団体戦の試合の打ち切りについて

初回戦（シードチーム含む）のみ、3マッチ（試合）全てを行い、次の対戦以降は交流戦も含めて勝敗決定後打ち切りとします。なお、初回戦の勝敗決定後の試合は、両チームの監督が了解した場合、選手変更を認めます。

8 競技で着用するウェアについて

- (1) 競技時の服装は、（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とします。
- (2) 上衣背面中央に、縦6～10cm、横30cm以内の文字列で、都市区名を単一色で明示してください。
- (3) 文字は、上衣背面の都市区名部分の色が明確に区分できる色の表示とします。
- (4) ゼッケンを使用する場合は、縦15cm、横30cmを基準とし、必ず四隅を固定してください。文字列の大きさについては、上記（2）と同様、大会運営規定第24条によります。

9 コートサイドへの持ち込み、及び水分補給について

- (1) タオル・ラケット・水分補給用のボトル等は、ラケットバッグやバッグ類に入れて主審側のコートサイドに置いてください。
- (2) 水分補給用のボトル等の容器は、倒れてもこぼれない蓋付きのものを使用してください。
- (3) 試合中の水分補給は、必ず主審の許可を得てください。
- (4) クーラーボックスのアリーナ内への持ち込みは禁止します。ただし、保冷バッグは使用を認めます。保冷バッグは、インターバル中以外はベンチ席またはコーチ席で保管してください。
- (5) 氷嚢を使用する場合は、保冷バックなどに入れてベンチまたはコーチ席で保管してください。

10 オープン試合について

- (1) 団体戦で試合成立に必要なメンバーに満たなかったときは、相手チームが了解した場合に限り、オープン試合を認めます。
- (2) 個人戦のダブルスでパートナーが欠けたときは、相手選手が了解した場合に限り、オープン試合を認めます。
- (3) 個人戦のシングルスオープン試合は認めません。

11 携帯電話等の使用について

マッチ（試合）中のコート又はコート周辺では、携帯電話・スマートフォン・タブレットなどの電子通信機器は使用できません。〔競技規則第16条第6項（4）の違反とみなされ、同規則第16条第7項が適用されます〕

12 けが等の処置について

競技中のケガや病気の際は、主審がレフェリーコールを行い、レフェリーの判断により処置します。

【審判上の注意】

1 団体戦について

- (1) 準決勝までは、対戦チーム同士の相互審判で行います。主審、線審、及び得点表示係については、各対戦チーム相互で行ってください。
- (2) 試合開始時の審判用紙等の受け取りは、組み合わせ番号の若いチームの担当とします。
- (3) 試合終了後は、敗者チームが審判用紙等をすみやかに本部席まで持参してください。
- (4) 決勝の主審と得点表示係は、大会本部の審判員が行います。線審は、対戦チームで行ってください。

2 個人戦について

- (1) タイムテーブル1段目の主審と線審（得点表示係含む）については、対戦チーム相互で行ってください。
- (2) 試合終了後は、敗者が審判用紙等をすみやかに本部席まで持参してください。
- (3) タイムテーブル2段目以降は、次のとおりとします。
 - ① ダブルスの場合は、敗者チームの2名が次の試合の主審と線審（得点表示係含む）を、勝者チームの1名が線審を行ってください。
 - ② シングルの場合は、敗者チームの2名が次の試合の主審と線審（得点表示係含む）を、勝者チームの1名が線審を行ってください。
- (4) チームで審判をする方が不足する場合は、大会本部に申し出てください。
- (5) 各種目ともに、準決勝からの主審と得点表示係は、大会本部の審判員が行います。線審は、準々決勝までと同様に行ってください。
- (6) 公開種目及び初級者の部において、敗者が主審を行うことが困難な場合は、所属チームで対応してください。対応ができない場合は、大会本部に申し出てください。

【その他】

1 連絡事項

- (1) 福井市体育館、清水中学校体育館ともに開館時間は午前8時30分です。
- (2) 競技中の傷害については、応急処置は行いますが、主催者側は責任を負いません。なお、スポーツ保険に加入していますので、事故が発生したときは必ず大会本部に申し出てください。

2 注意事項

- (1) 福井市体育館、清水中学校体育館ともに土足厳禁です。下足箱には限りがありますので、下足入れ袋をご持参ください。
- (2) 試合中の水分補給以外は、アリーナ内での飲食は厳禁です。所定の場所をお願いします。
- (3) 各自の所持品、貴重品は本人またはチームで責任をもって管理してください。盗難、紛失について、主催者側は一切責任を負いません。
- (4) 各自で持参した飲食物は、施設内のゴミ箱に捨てないでください。ごみは各自責任を持って、必ずお持ち帰りください。
- (5) 会場敷地内は禁煙です。喫煙場所はありません。周辺施設や道路上での喫煙は厳に慎んでください。
- (6) スマートフォンやビデオカメラでの撮影や充電等での体育館コンセントの使用は禁止です。また、三脚を使用する場合は、他の観客等に迷惑にならないようにしてください。
- (7) コロナ感染症対策等は特に行いません。不安な方は、会場内ではマスクを着用するなど、個人で対策をとってください。